

# 宮医管通信・保育科

№. 1 平成29年 4月25日

本年度も、学校ともども、保育科をよろしく願っています。

入学後、2週間目の4月22日（土）、町内の体育館で新入生歓迎会が行われました。学校から歩いて向かっていると、駅前通りやスーパーあたりからにぎやかな笑い声が。あれは保育科の2年生。1年経って、それぞれの関わりや学生としての暮らしぶりが、学校を離れた場所で垣間見えたりします。田野町の風景やゆったりと流れる時間にも馴染んできたようです。そして、新入生。体育館に入り、所在なさげにしている人。ちょっとぎこちないけど、笑顔で挨拶してくれる人。クラスメイトの中にすうーと入り、なにがしかのやり取りや表情を見せる人。一同が集まっての歓迎会、いろんな様子が窺え、なにか初々しくも感じます。今回は学科対抗大なわとび。とてもシンプルなレクリエーション競技であり、1時間に満たない時間で行われました。が、不思議なもので、はじめのぎこちなさも次第になくなり、一致団結のもと、声や表情が明るく元気に、そして大きな喚声（→歓声）に変わっていきました。保育科チーム、決勝戦！・・・これもシンプルにジャンケンで負けましたが、老若男女（学生も教職員も）ケガもなく、心地よい時間を過ごせました。・・・そして翌月曜の朝・・・玄関や廊下、教室などで、「おはよう！」の声が多く聞こえるようになった気がします。歓迎会も終わり、桜の季節も過ぎ去り、保育科もいよいよ本格始動です。



2年女子がリードをかけ、2年男子が引っ張られ、それに1年生が巻き込まれ、結果、準優勝の保育科大なわでした。